

ドミニク・ヴィス & ストラディヴァリア

ドミニク・ヴィス(カウンター・テナー) *Dominique Visse*



11才からパリのノートルダム大聖堂付き聖歌隊員として、声楽家のキャリアを踏み出し、同時期にベルサイユ音楽院でオルガンとフルートを学び始める。バロック音楽に情熱を抱き、1976年にカウンター・テナーのバイオリンであるアルフレッド・デラーと出会い、後に師事するとともに、ナイジェル・ロジャーズ、ルネ・ヤコブス、そしてウィリアム・クリスティらと共に研鑽を重ねる。1978年にはクレマン・ジャスカン・アンサンブルを創設し、このグループと共に、一連の16世紀フランスの多声世俗歌曲を録音。翌年、レザール・フロリサンの創立メンバーの一員となり、設立初期には、そのレパートリーほとんどの編曲を手がけた。この頃から、バロック・オペラ界で最も人気のあるアーティストの一人となり、ルネ・ヤコブス、ジャン・クロード・マルゴワール、フィリップ・ヘレヴェッヘ、トン・コーブマン、ウィリアム・クリスティ、アラン・カーティス、ニコラス・マクダーガン、アイバー・ボルトン、そしてロバート・キングらと共に、パリ、ベルリン、ケルン、アムステルダム、ローザンヌ、モンペリエ、ヒューストン、バルセロナ、ミュンヘン、ベルサイユの各オペラハウス、そしてブリュッセルの王立モネ劇場、パリのシャトレ劇場およびシャンゼリゼ劇場、日本および北アメリカ・ツアー、そしてエクサン・プロヴァンス、インスブルック、およびエジプトの各音楽祭で公演した。自らのレパートリーをバロックおよび古楽に限定することなく、現代音楽も頻りに手がけ、ミラノ・スカラ座、パリ・シャンゼリゼ劇場でルチアーノ・ベリオのオペラ「オウティス」等、数多くの作品に出演。オペラ以外にも、2008年に創立30周年を迎えた後のアンサンブル、クレマン・ジャスカン・アンサンブルとのコンサートおよびレコーディングにも高い評価を受けている。ブリュッセルの驚異的な12声のためのミサ「見よ、大地が大きく揺れ動き」ほか、50を超えるCDがリリースされている。

高橋美千子(ソプラノ) *Michiko Takahashi*



東京藝術大学卒業後、アンサンブル・ブラネタとしてボニー・キャニオンよりCDデビュー。波多野詠美、つのだたかし氏より吉楽の手ほどきを受け、2007年モンテヴェルディ「オルフェオ」でバロック・オペラデビュー、清新な歌唱と演技を評される。その後、フランス古楽の名歌手アニエス・メロン女史に才能を見出され護衛を授け、イェール市立音楽院、パリ市立高等音楽院古楽科で研鑽を積み、A.メロン、H.クルック、I.ブルナールに師事。フランス宮廷音楽やイギリスのリュートソング、17世紀イタリア音楽から現代音楽委嘱作品までレパートリーは幅広く、2009年よりパリを拠点に活動。フランスでは数々のバロック・オペラに出演、日本では昨年、北とびあ国際音楽祭にて寺井戸亮指揮のもと、ラモー作曲「プラテ」に出演し高い演技力と圧倒的な存在感を評価された。宗教音楽では、バッハやモーツァルトなどの著名な作品に加え、ルネサンス・バロック後期宗教曲の稀な作品も得意とし、時代やスタイルを心得た的確な歌唱と表現力、透明感のある歌声は日本だけでなくヨーロッパで数々の指揮者から信頼を受けている。アンブローネなどの古楽音楽祭に出演するほか、録音も多数。

ストラディヴァリア *STRADIVARIA - ENSEMBLE BAROQUE DE NANTES*



バイオリン奏者ダニエル・キューエが率いるナントのバロックアンサンブル、ストラディヴァリアは1987年からバロック時代に活躍した音楽家たちの楽由を演奏し続け、17・18世紀の楽曲の歴史や遺産価値に重きを置いて演奏活動を続けている。この活動の原点を歌手と演奏者、すべてのメンバーが大切にしており、バロック作品への理解はもちろん、当時のオルガノロジーそのまの楽器を使って演奏している。このような演奏スタイル、フレーズ、装飾音やテクニクの積み重ねが、今日のストラディヴァリア・サウンドとなっている。サウンドの根底である演奏者は、豊かで広く柔らかい。その音は楽由の流れに多様なハーモニーを生み出しており、大勢の観客から賞賛を受けている。ストラディヴァリアはフランス国内のサブレ、ポントワーズ、リヨンの各バロック音楽祭、パリのシテ・ドゥ・ラ・ミュージック、そしてラ・フォル・ジュルネで高い評価を得ており、海外でもカナダ・モントリオールのバロック・フェスティバル、オランダのエントレヒトやアジアでもコンサートに参加。また、ダニエル・キューエの音楽への情熱から生まれた数多くのレコーディングからアルバムも発売され、国内、海外の評論家からも高く評価されている。

2015 新・福岡 古楽 音楽祭
イタリアン・バロックの榮華

10/21(水) 12時開演 ■料金:全席自由 1,000円

アクロス・ランチタイムコンサート vol.46 新・福岡古楽音楽祭プレコンサート ~古楽との出会い~

10/25(日) 15時開演 ■料金:S席 6,000円 A席 4,000円(学生半 2,000円)

ジュリアーノ・カルミニョーラ & ヴェニス・バロック・オーケストラ

会場:福岡シンフォニーホール [チケット一般発売日 8/28(日)]

Aeros Club アクロス会
会員募集中
福岡シンフォニーホールを中心に音楽・舞
芸の公演を、皆様にいち早くお知らせし、
より便利にご利用いただけるよう、数々の
特典をそろえてご入会をお待ちしています。

メールマガジン登録キャンペーン中!

アクロス福岡主催公演やイベント情報の
紹介、チケット発券情報などの最新情報を
無料で配信いたします。ぜひ登録ください。
こちらから登録ください。 <http://www.acros.jp>
抽選で公演チケットなどプレゼント!



託児サービスのご案内

託児サービス(生後4ヶ月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入
の後、下記にお申し込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付をいたしません)
までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。
●(株)テノ・コーポレーション(月～金曜日 9:00～18:00)
☎0120-8000-29 tel.092-263-8040
なお、託児料の一部としてお子様一人につき1,000円(消費税別)をご負担いただきます。

アクロス福岡チケットセンター(10:00～18:00)

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 西館2F Tel 092-725-9112 Fax 092-725-9102 <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡

検索